

お元気ですか



笠木かおる旭川市議会議員

# かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
Kasagi@eolas-net.ne.jp

昨年、4月25日に市議会議員選挙に初当選させていただき早いもので1年がたちました。

市民との出合いや市理事者との対応など「毎日が勉強の1年」でしたが、エコ・スポーツパーク事業の不幸や旭川市長後援会の政治資金規正法違反が問題化し、市民の厳しい批判を肌で感じ続けた1年でもありました。

旭川市政の信頼回復は、全ての議員にも求められています。

市役所が新鮮で、公平感と透明感あふれるものとなり、市民の声や時代の動きに敏感に 대응する日々の努力なしに、市政の信頼はありません。

1期生議員ですが「2年生議員」として、新たな1年を全力でがんばります。



## 「北星のぞみ荘」で考えさせられました



先日、市内旭町にある北星のぞみ荘におじゃましました。

のぞみ荘は、なんらかの理由で、父親と生活できなくなった母子が生活している旭川市の施設です。

現在、10家族が生活していますが、10畳間ほどで、子供たちの学習机を入れるスペースもないような狭い部屋です。お風呂もありません。

子供たちは明るく元気に生活していますが、人にはいえない心の傷や寂しさももっているかも知れないと思うとき、もう少し、生活環境を良くできないものかと考えさせられました。

先日の予算等審査特別委員会でも、このことを取り上げさせていただきます。

## お声をかけてください

前回の「かおる通信」発行から、約3カ月。

この季節は各町内会や団体の新年会なども開かれ、顔をださせていただく機会が多かったです。

お酒はあまり強くないほうですが、ご案内をいただくことは本当にうれしいものです。

これからも是非、お声をかけください。お待ちしております！



## 介護保険に対する苦情や不満

### 私にもお寄せください

4月1日から介護保険せいでがいよいよスタートしました。「家族だけで介護を考える時代」から「介護を社会全体で支えよう時代」の幕開けです。

私も議員活動のライフワークとして「高齢者福祉」についてしっかり勉強をしてきました。

旭川市も今日まで、その準備にあたってきていますが、制度自体にも多くの欠点があり、残念ながら介護保険制度はまだ不十分です。

介護に対する不満や苦情は旭川市でも相談窓口を開設して受け付けていますが、お気づきの点や疑問がありましたら、是非、私にもご連絡いただければと思います。

## 有珠山災害街頭募金を行ないました。



有珠山の噴火が長期化しています。4月8日、私も1条買物公園にたち、道行く市民に義援金カンパを呼びかけました。

この日は、100,987円の善意の募金があつまりました。

一日も早く、噴火が納まることを祈るばかりです。

## 秀典さんガンバレとご支援を

衆議院選挙は6月中旬に行なわれることが濃厚となりました。佐々木秀典連合後援会は3月17日に事務所開きを行ない臨戦体制に入っています。

事務所開きでは元衆院副議長の安井吉典さんも駆けつけ、「人生の先輩として申し上げたい。このまま数の力による政治が続けば、日本に希望はもてない」と檄を飛ばしました。

「政治に正義を取り戻すため、一から出直す決意で闘い抜く」と東奔西走かる佐々木代議士に皆さまのご支援を！

## 五十嵐広三さんの講演を聞きました

旭川商業高校の卒業生でつくる「旭商倶楽部」の昼食例会が3月6日開かれ、私も議会の合間をぬって顔をだすことができました。

例会では、五十嵐広三先生が講演され、自民党の元副総理、伊東正義さんや元総理の村山富市さんの人柄にふれ「常に謙虚さをお持ちの方で、権力欲にはほど遠い人たちだった」とのお話は印象的でした。



## 「外環状線」の早期整備を

環状線が昨年、全面開通しました。今度は、鷹栖～永山～東旭川～旭川空港をつなぐ外環状線の整備が急がれます。

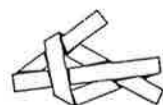
2月23日、地元町内会の会合によれば、現状と見通しについて説明させていただきました。今後の促進運動が期待されます。

## お能を観ませんか

600余年にわたり引き継がれている能楽。能の心、その美に触れていただき、香り高い文化の色彩を創りだしていこうと元道議の舟山広治さんと「旭川能」を企画しています。

日時は5月29日、18時から。旭川市民文化会館で行ないます。演目は滅びゆく平家一門を描いた「清経(きよつね)」と、きつねの霊と人間が剣をつくるという奇妙な作、「小鍛冶(こがね)」です。

チケットご希望の方はご連絡くださいませ。



# 平成12年度旭川市予算が可決

2月23日から3月29日までの長丁場で行なわれた市議会第1回定例会で本年度の旭川市予算が可決されました。

予算総額は、一般会計は174,690,000,000円で前年比2.7%の伸び。国民健康保険会計などの特別会計と、水道・病院などの企業会計を合わせた旭川市予算の総額は、310,300,996,000円で、前年比7.0%の伸び率となりました。

しかし、一般会計に占める市債（市の借金）は、17,272,900,000円で、歳入の9.9%が借金にたよっています。

旭川市の市債残高は、175,814,665,000円が見込まれていて、市民一人あたり約48万円です。旭川市の台所事情も厳しさが続いています。

以下、今議会で取り上げた私の議会質問内容を報告させていただきます。

## 無料法律相談の充実 (要旨)

(笠木) 花咲町に本年度、弁護士会館が建設されるが、これを機会に無料法律相談を充実できないか。

【解説】

旭川市は750万円を補助し、弁護士会館建設を応援します。現在、弁護士による無料法律相談は第1・第3木曜日に行なっていますが、利用する市民が多いことから開催日を増やすことが求められています。

## 若い市民のまちづくりに参加 (要旨)

(笠木) 若い人々がまちづくりに積極的に参加するシステムをつくれぬか。

【解説】

若い人々が自由に、積極的にまちづくりを提言、主張することも大切です。旭川市は若い市民によるまちづくり事業推進費を計上しました。

## 駐車違反防止は市民参加で (要旨)

(笠木) 駐車違反等防止条例は、「取り締まる」という概念で運営するのではなく、「自主的にまちづくりに参加する」との考え方が大切だ。

【解説】

旭川市は「駐車違反防止に関し必要な施策を立案し実施しなければならない」との駐車違反等防止条例を制定しました。「警察の下請け」になるようでは、条例の趣旨が活かされません。アイデアの見せ所です。

## NPO活動は時代の要請 (要旨)

(笠木) NPO活動の総合窓口センターを開設できないか。

【解説】

NPO活動は時代の要請です。NPO活動を通じて福祉や環境に関するサービスを受けたいとの市民要望も増えています。また、NPO活動は雇用の場としても期待されています。行政として、これらの総合窓口を整備する必要があります。

## 施設の段差解消を (要旨)

(笠木) ときわ市民ホールのステージなどは車椅子で上がれない。昇り台などを用意できないか。

【解説】

移動式昇り台などの整備をすすめることになりました。

## 産業廃棄物処理施設に関して (要旨)

(笠木) 江丹別地区に建設予定している産業廃棄物処理施設の建設進捗状況はどうなっている。

【解説】

旭川振興公社が建設をすすめていますが、施設建設に必要な冷却水が不足しているなどの問題があり、市として

「専門委員会」を設置するなど十分な建設審査が必要となっています。

## 粗大ごみの有料化について (要旨)

(笠木) 粗大ごみの有料化に対する市民合意は。

【解説】

明年1月から、旭川市は粗大ごみの収集を有料化。処理手数料は650円を予定しています。

全体のごみ行政の基本や減量化目標の策定などがあってはじめて市民合意が得られるものと思います。

## ペットボトルの分別作業について (要旨)

(笠木) ペットボトルの分別作業で、障害者の方々の雇用の場を提供できないか。

【解説】

ペットボトルの収集は直営、洗浄・圧縮・梱包は民間委託で行なわれます。雇用の場の少ない知的障害の方々に、配慮した委託契約を求めました。

## ごみの第2焼却施設について (要旨)

(笠木) ごみの焼却施設は、新たな建設は必要でないと思うが。

【解説】

旭川市の第6次総合計画に、ごみの第2中間処理施設計画があります。環境循環型社会において、新たな焼却施設建設よりも堆肥化設備などの充実が求められています。

## 代替フロン・ダイオキシン対策 (要旨)

(笠木) 代替フロンの回収、ダイオキシン対策は。

【解説】

地球温暖化の要因である代替フロンの回収推進体制が残念ながら旭川市は不十分です。ダイオキシンの総量規制なども中核市となった旭川市の大きな役割です。

## インフルエンザ予防接種 (要旨)

(笠木) 市内の福祉施設や老人保健施設のインフルエンザ予防の状況はどうなっている。

【解説】

インフルエンザは風邪と違い甘くみてはいけません。福祉施設など、集団で生活する場の予防接種は特に大切ですが、まだまだ十分に対策されていないのが現状です。

## 介護保険のスタートに際して (要旨)

(笠木) 介護保険制度のスタート段階で問題点、課題は。

【解説】

在宅介護の場合、介護認定後にケアプランの作成が必要ですが、その作業が遅れています。また、特別養護老人ホームなどの施設入所も待機者がいて施設整備が急がれます。介護保険の苦情処理や相談窓口の充実が求められています。

## 上田ミヨさん逝く

私の実家の2軒隣の上田ミヨさんが2月28日、ご逝去されました。享年89歳。

面倒見のいいおばあちゃん、私も幼き時から今回の選挙まで本当にかわいがっていただきお世話になりました。心からご冥福をお祈りいたします。

## 母校の卒業式に想う

母校の旭川小学校の卒業式では毎年、「還暦卒業式」(卒業して60年を迎えた方々をお祝いする会)も同時に行なわれていて、3月18日、私も顔をださせていただきました。

今年は、昭和3年生まれの方々が祝いされ、私の亡父の同級生の皆さまと聞き、元気だった父親のことを思いださせてくれた一幕でした。